

①入退会について  
②県外視察研修（新潟県見附市）について

## 第52回 駅長会議

6月18日（金）17時から当商工会館において、駅長と関係団体から総勢23名参加のもと、次の通り開催しました。



新会長より力強い挨拶

会長 佐久間浩之氏  
（陶芸の駅民芸みはし）  
副会長 小林弘明氏  
（ギフトの駅谷乃井商事様）

## 新役員の紹介

第1号議案 令和2年度事業報告（案）・収支決算（案）  
第2号議案 役員人事（案）  
第3号議案 令和3年度事業計画（案）・収支予算（案）  
全ての議案について満場一致で承認されました。

## 令和3年度 定期総会

③八鶴湖生き物観察会について  
④スマホ教室の開催について  
⑤駅長会議の進め方について  
⑥定期総会の提出議案（第1号・第3号）について

# まちの駅案内板

## 新規駅 大大大募集!!

これさえあれば、あなたも「まちの駅」になれます!

- ①「まちの駅」看板▶のぼり旗やポスターの掲示
- ②まちの案内人▶お店なら店員さん。おもてなしの心で迎えるのが第一
- ③トイレ・休憩所▶ちょっと貸せるトイレ、腰かけられる場所等
- ④地域の情報提供▶地域情報やパンフレットのなどを設置

監事 坂本賀一氏  
（小麦のめぐみの駅）  
（有木村製パン）

# あなたのお仕事応援します!!

@東金図書館 Vol.38

東金図書館では、ビジネスにご活用いただける本を多数所蔵しています。今回のテーマは「創業者に学ぶ」です。新型コロナウイルス感染症の影響で、仕事の見直しを行い、新たに起業を考えている方も多いと思います。そこで、今回は経営者の伝記をご紹介します。

『むさぼらなかつた男 渋沢栄一「士魂商才」の人生秘録』  
中村 彰彦／著 文藝春秋

渋沢栄一の功績は多岐にわたりますが、1番は実業家として470社もの企業設立に貢献したことでしょう。近代日本経済の父と呼ばれ、日本一の富豪となっても欲張ることのなかった渋沢の素顔に迫ります。

『アイアンハート ゼロから12年で年商7700億円企業を創った不撓不屈の起業家』  
折口 雅博／著 昭文社

「ジュリアナ東京」を企画・プロデュースして一世を風靡、その後もグッドウィルグループを設立。現在は、日本の企業家のコーチング活動を行っているレジェンドが、人生体験、ビジネス論、教育思想を語ります。



東金図書館 ☎0475(50)1190

## 池の端より（七十二）

《カラスビシャク》

この名前だけではどんな生き物なのかを想像するのが難しい人も多いだろう。今の時期、医院側を歩いていると足下に多く見られる。花が咲いているのに全体が緑色で花、葉、茎の区別が付きにくいので通り過ぎてしまうことも。七十二候の「半夏生」は正しくはカラスビシャクのことを指し、今年は7月2日、夏至から数えて11日目にあたる（話がややこしい）。この半年無事に過ごすことができ、その間の罪や穢れを祓う習慣もある（浅間様の祭礼）。三つ葉とは別に地面から伸びた茎についた仏炎苞（ミズバショウの白い部分）が柄杓のような形をしているが、人が使うのには小さいのでこの名がついた。畑の雑草として嫌われるが、球根は「半夏」という漢方薬になる。この植物が色々ややくいのは人の生活との関わりを踏まえてのことだろう。初めて見たときの感動は今も健在である。シンプルな形態と名前は秀逸であると思う。

細川 隆

## 青年部 だより



## 「渋沢栄一」が教えるお金の絵本『お金つてなあに?』

東金市内幼稚園・小学校・東金図書館へ寄贈

令和3年4月26日（月）に市東会長と三副会長で鹿間陸郎東金市長を敬訪問し、日本商工会議所青年部の事業で作成された渋沢栄一が教える『お金つてなあに?』の絵本を寄贈させて



いただきました。  
商工会議所の創設者である渋沢栄一翁のPRや青年部の活動報告など各種意見交換もさせていただきました。  
4月28日（水）東金市立日吉台小学校へ訪問・寄贈  
4月30日（金）東金図書館、東金市立正気幼稚園へ訪問・寄贈  
その他東金市内の各幼稚園・小学校へは教育委員会を通じて寄贈させていただきましたので興味のある方はお子さんと一緒にご覧ください。

## 文責

東金商工会議所青年部  
副会長 小川喜晴



## 介護や健康への不安を解消!

## 令和3年度第1回家族介護教室

6月8日（火）東金商工会館1階にて『住みながら自宅で、いづまでも』をテーマに家族介護教室を開催。完全予約制の定員20名に申し込みにいただいた16名には体調確認票を送付、記入して持参いただくとともに当日も検温・体調確認を行ったうえで会場入りと厳重な感染予防策を取りました。

第1部は「これで安心!自宅介護」をテーマに社会福祉法人ゆりの木苑訪問介護サービス提供責任者の斎藤氏より認知症の方に対する接し方を中心に、介護する側が困った時に試してほしいことやベッド上での介助方法など実践を交えてご講義頂きました。

第2部は「自宅で出来る、予防体操」をテーマに医療法人静和会あさひケアセンターリハビリ

リ部理学療法士の綿貫先生より健康寿命をのばすための転倒予防や腰痛予防に関する座学やソーシャルディスタンスを保ちつつ、タオルを使用し無理なく行える体操を教えて頂き、大盛況のうちに終えることができました。

参加者のアンケートでは「実のある講義や体験ができ、助かりました。」「主人の身体が大きいので介護することを考えると不安だったので、来てよかったです。」「タオル体操、とても気持ちよかったです。」「歩けなくなる、寝たきりになる事への不安が参加したことで軽減されました。」「等、たくさんの喜びの声を頂きました。」「いまだ収束がみえない中、コロナ禍でも感染予防を正しく実践し、今までは形を変えての

実践し、今までは形を変えての

開催でしたが、少しでも地域の皆様の安心・安全に繋がる有意義な時間になれば、そしてこれからのお役に立てればと思っています。  
講師のお二人及び参加者の皆様、また開催にご理解・ご協力頂いた関係者の方々に感謝申し上げます。

## 文責

福祉のまち推進委員会  
委員 笠原 正美



タオル1本で簡単健康維持!!

7月3日  
（土曜日）  
開催

1周800mの八鶴湖、毎月第1土曜日の午前中に観察会を実施しています。八鶴湖周辺を散策して、楽しく生き物観察をしましょう。八鶴湖は生き物の宝庫です。〈写真は前回の観察会のようす〉

第71回



※小学生以下のお子様は保護者同伴でご参加をお願いします。

今回より集合場所が変わります▶八鶴館ホール前（参加費 無料）  
時間▶9:00集合～11:45頃まで  
☎（株）波通通信社 TEL 0475(86)7772  
主催▶まちの駅ネットワークとうがね（商店街の駅）

